

# 稲沢市水道事業

# いなざわの 水道かわら版

令和4年6月  
第15号

稲沢市水道事業は  
ISO9001を取得し、  
品質の向上に努めています



発行 愛知県稲沢市上下水道部 水道業務課  
〒492-8271 稲沢市石橋六丁目82番地  
TEL 0587(21)-2181 FAX 0587(23)-3217

## ISO9001 更新審査に合格しました



ISO9001の認証(平成16年2月取得)を更新するため、令和3年12月21日、22日に審査を受けました。この審査は3年ごとに行われるもので、今回で6回目となります。事業内容についてのヒアリングや、事業所の見学などを行いました。



ISO9001とは、品質マネジメントシステムに関する国際規格のことだよ。  
稲沢市では、安全で安定した水道水を供給し、顧客満足の上昇を図ることを方針に掲げ、この規格(ルール)に沿って業務を行っているよ。



## クイズ

災害時でも水が使えるよう、避難所に順次設置しているものは何でしょう。

- ①散水栓 ②止水栓 ③応急給水栓

## プレゼントキャンペーン

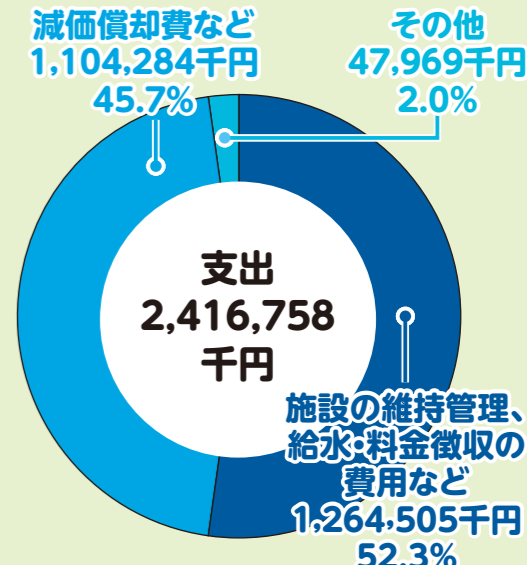
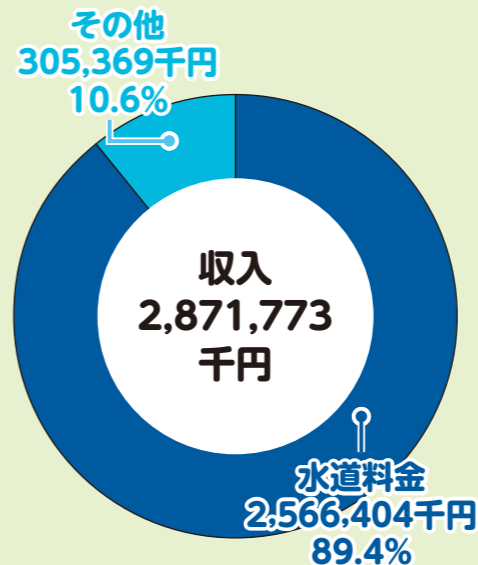
正解者の中から抽選で10名様に「いなざわの水(500ml) 12本セット」をプレゼント

- 応募方法 はがき・Eメール・FAXのいずれかに、クイズの答え、住所、氏名、性別、年齢、水道への意見等を記入の上、下記の応募先へ応募してください。
  - 応募締切 令和4年6月30日(消印有効)
  - 応募先 〒492-8271 稲沢市石橋六丁目82番地 稲沢市水道業務課 「いなざわの水道かわら版プレゼント」係
  - Eメール inazawamizu@city.inazawa.aichi.jp ●FAX 0587-23-3217
- ※抽選結果の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。 ※ペットボトルはリサイクルしましょう。 ※本キャンペーンの応募を通じてお客様から提供いただいた個人情報は、抽選、当選者への賞品発送及び水道事業の参考とするために、個人を特定しない統計情報として利用いたします。  
前号のクイズの答え ①マイナス4℃ 総勢109件の応募があり、当選者には賞品を発送いたしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

## 令和4年度 稲沢市水道事業 当初予算を紹介します

### 収益的収支

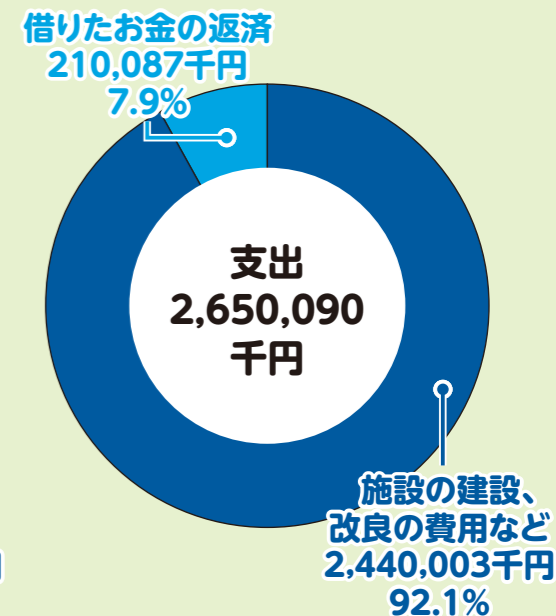
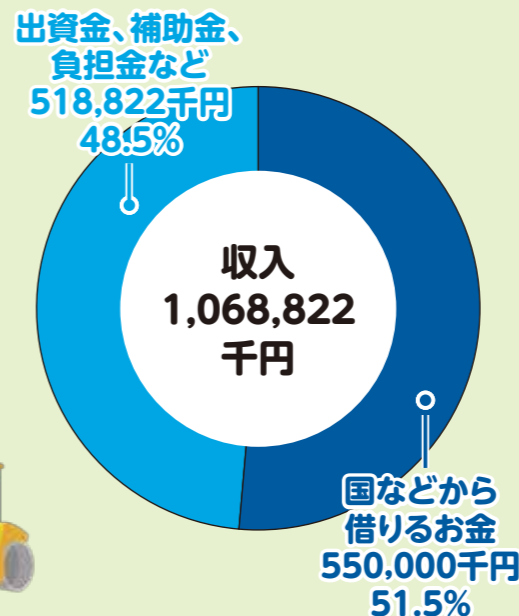
一事業年度の経営活動に伴い発生した全ての収入と、それに対応する全ての支出です。



### 資本的収支

将来の経営活動に備えて、固定資産を新たに取得したり増設・増築のための支出と、その財源となる収入です。

※収入について、支出に対して不足している額は積立金等で補填します。



### 主な実施予定事業

- 水道管路耐震化事業 1,189,480千円  
水道管路のうち、未耐震区間の耐震化を実施。  
・基幹管路 約1.2km  
・重要主要支線管路(避難所等へ給水する管) 約1.6km
- 石橋第二浄水場耐震化事業 53,200千円  
石橋第二浄水場6号配水池の耐震補強工事を実施。
- スマホ決済導入事業 1,172千円  
スマートフォンアプリによる水道料金の納付サービスを導入。



# 災害対策～水の備え～

## 応急給水栓とは

応急給水栓は、災害時でも水が使えるように設置しているものです。

市内の避難所40か所に順次設置しており、水道管路の耐震化事業計画に合わせ令和8年度完了の予定です。

令和3年度には、新たに丸甲小、牧川小、法立小、三宅小の4か所を加え、合計で29か所の設置が完了しました。

### ●今後の設置計画

- 令和4年度 稲沢中、高御堂小、長岡小、名古屋文理大学文化フォーラム
- 令和6年度 千代田中、国分小、清水小、千代田小
- 令和7年度 片原一色小
- 令和8年度 坂田小、勤労福祉会館



## 応急給水栓を使用した給水訓練を行いました

稲沢市水道事業では南海トラフ巨大地震などの災害に備え、毎年訓練を行っています。令和3年12月には、上下水道部員47名を対象に応急給水訓練を行いました(コロナ対策のため3回に分けて実施)。



応急給水栓にホースを接続し、給水装置を設営します。



設営した給水装置の蛇口から水を使うことができます。

## プレゼントキャンペーンに寄せられた質問にお答えします

**Q. 災害時にニュースで見る給水車は稲沢市にはありますか。避難所へ行くと給水してもらえますか。**

- A** 応急給水栓が設置されている避難所では、応急給水栓から給水を行います。応急給水栓の未整備地域などで水が不足する場合には、稲沢市の所有する車載用給水タンク、飲料水袋等により供給します。  
また、全国の水道事業体で構成された公益社団法人日本水道協会を中心とした協力体制が確立されていて、被災事業体の要請により応急給水・復旧活動を行います。



車載用給水タンク



飲料水袋

## 稲沢市の応急給水栓の設置状況

